

町長就任あらわし

清々しい五月晴れが快い季節となりました。

さて、この度令和3年3月鏡野町長選挙によりご信任をいただき、再選を果たすことができました。町民の皆様には、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



令和3年度は鏡野町第2次総合

計画の後期基本計画の開始年度にあたります。前期基本計画中の現状や課題を精査した上で SDGs（持続可能な開発目標）の概念を各施策に取り入れ、人口減少・少子高齢社会への対応をはじめとした、持続可能なまちづくりを展開してまいります。

これまで「健康づくりの推進」、「農業の振興」、「林業の振興」を重視的に推進してまいりました。今後もこれらの施策を軸として取り組んでまいりますが、コロナ禍の影響もあり様々な場面で課題の解決に従来とは違うアプローチが必要となってきてています。時代にあつた方法を研究しながら、スピード感を持って必要な対策を講じてまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響で未だ気苦労の絶えない昨今の情勢ではありますが、町民の皆様のご意見を賜りながら、アフターコロナも見据えてみんなが希望を持てる鏡野町を目指して全力で取り組む所存です。

結びになりますが、これから4年間は本当に重要な年となります。皆様には各般にわたり、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

議長就任あらわし

町民の皆さまには、平素より町議会並びに町政に対しまして、温かいご理解と力強いご支援を賜り、心より厚くお礼申しあげます。

この度、議長の要職を務めさせていただくこととなりましたが、議長として果たさなければならぬ責任の重さと、与えられた課題

の大きさに身の引き締まる思いをしております。皆様のお力添えをいただきながら、何としても議会改革を一步前進させなければならぬ決意を強くしております。



鏡野町議会は「議会の活性化と町民に信頼される議会づくり」を目指すため、二院代表制のもと、まちの意思決定機能、政策立案機能及び行政監視機能の能力向上を図るとともに、町民の意見を的確に反映し、貴重な自然環境や歴史・文化・観光資源を引き継いでいくとともに、安全で安心な豊かで潤いのある地域社会を築き、育て、将来の世代へ残していくことを目指し、議員一丸となつて活動します。

一朝一夕に解決できるものではありませんが、議会が本来抱つている役割を十分に發揮できるよう、議論を深め、改革の姿をしっかりとお示しできるよう全力を注ぐ考え方です。

町民の皆様には、なお一層のご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げまして、就任のご挨拶といたします。

鏡野町長 山崎 親男

鏡野町議会議長 原 章倫